

奈整河 19 号
平成15年2月17日

国土交通省木津川上流工事事務所
副 所 長 (技) 様

奈良市都市整備部河川課
課長 前本 和男

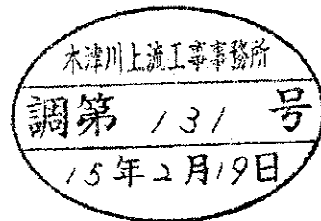


淀川水系河川整備計画策定に向けての説明会における行政からの意見について

このことについては、下記のとおりです。

記

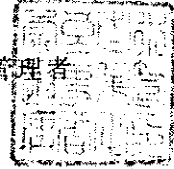
- ・本市は、淀川水系と大和川水系の地域があり、狭窄部の整備方針については、淀川水系の方針であると考えたい。
- ・大和川水系では、大阪府域への唯一の流出口となる亀の瀬溪谷が、狭窄部として奈良県の洪水対策の大きな課題となっており、狭窄部の整備方針については、開削を強く要望します。



奈水第 173 号
平成15年2月18日

木津川上流工事事務所
副 所 長 (技) 様

奈良市水道事業管理者
福 田 恵



淀川水系河川整備計画策定に向けての意見要望の提出について

淀川水系河川は、奈良市にとって重要な上水道水源であります。淀川水系河川整備計画策定に際しては、下記の意見要望についてご配慮いただくようお願いいたします。

記

意見要望

1. 水道水源として問題となるアンモニア性窒素等を低減化するため、河川の自浄能力を高める水質浄化施設を建設していただきたい。
2. 河川形状
木津川にある奈良市水道局木津浄水場取水塔の対岸直近上流に下水処理場があります。処理水が水道用取水口側に流入しない対策を講じていただきたい。
3. 土砂
木津川の堆砂が進み取水の支障となってきました。
計画的な土砂の採取を検討していただきたい。
4. 水量
一水系でのダムが増加すると降雨時における放流が影響しあって大きな河川水位の上昇となることがあります。これにより河川に残留するゴミ等の流出がおこり取水に支障をきたします。
制限水位方式のダムについては、洪水調節用の空容量を弾力的な運用で降雨時における放流量が急増しないように、ダム操作規程の改定を検討していただきたい。

連絡先 : 奈良市水道局 業務部 企画課 片岡 茂
奈良市法華寺町 264-1 tel 0742-34-5200 内 280

